

キッズ・ゾーンの設定の継続的な推進

静岡市 建設局 道路部
道路保全課 交通安全施設係

保育園・こども園等が行う日常的な園外活動の移動時（いわゆるお散歩時）における園児の安全確保が全国的に課題となっている中、本市においても「キッズ・ゾーン」の運用を開始しました。令和3年10月より、モデル園として市立こども園の2園（瀬名川こども園、東新田こども園）において、キッズ・ゾーンの設定を行いました。



対策内容（一例）



看板



路面標示、グリーンベルト



交差点カラー化

モデル地区の選定にあたって

<選定基準> (市立こども園 59園)

- ・在園児数
- ・引率園児数
- ・日常的な園外活動の頻度
- ・交通量、幹線道路の通行、歩道・路側帯の有無 等



各基準を点数化し、
危険度の高い園をリストアップ



R4年度以降も順次、対策を実施予定

実施体制

こども園課
道路管理者
交通管理者
各こども園

市役所交通安全関係部局



合同点検

今後の展開に向けて

<成果、工夫点>

- ・危険箇所の把握やお散歩経路の見直す機会
- ・こども園の存在の周知
- ・通学路や生活道路対策の相乗効果が期待される
- ・キッズゾーンの路面標示をグリーンベルトの緑より明るくし、より強調した。

<課題>

- ・200以上ある施設への展開と実施箇所を選定
- ・キッズガード等のソフト対策の展開
- ・通学路交通安全プログラムとの連携
- ・整備後の継続的メンテナンス